

活動レポート

日本技術士会北海道本部 社会活動委員会

技術者のミライ研究委員会

文責：技術者のミライ研究委員会 幹事 永井 登茂美

ミライの技術士・技術者が働きやすい環境づくりに向けて！ 2021 第 3 回・第 4 回 ミライカフェ

1. ミライカフェって何？

当研究委員会では、2019 年度から、技術士・技術者がより働きやすい今後の環境づくりに向けて、「ミライカフェ」を実施しています。

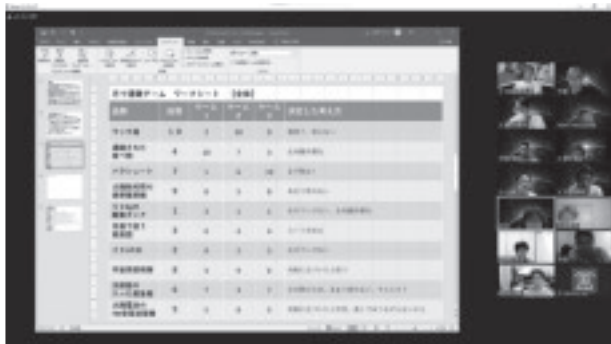
「ミライカフェ」は、カフェのようにリラックスした環境で、少人数で、楽しみながら少しまじめに意見交換を継続的に行い、議論を積み上げた結果をまとめて情報発信することを目指しています。

2019～2020 年度に 2 回開催し、「働き方改革の必要性」「テレワークはミライの働き方を変える??」をテーマとして議論しました。コロナウィルスの影響により、これまではオンラインでの開催となっています。

2. 第 3 回(2021.9.10)の実施概要

第 3 回ミライカフェ(参加者 14 名)は、これまでの開催結果から、働き方の改善に有効と思われる「チームで成果を出す」ことに着目しました。

今回は、グループで問題解決ゲーム(月で遭難したらどうする?)を行い、他のメンバーと考えが異なった場合どうするか、チームの回答は個人の回答より良かったかなど、楽しみながら体験しました。



まじめに正しい回答を考えるチーム、面白さを求めて回答をまとめるチームなど、チームで成果を出

すことにより、個人にはない力が生まれていくことを実感しました。

3. 第 4 回(2022.3.12)の実施概要

これまでは共通項となることを探し求めるような議論を行ってきましたが、第 4 回ミライカフェ(参加者 9 名)では、「個人」の会社の環境、働き方改善における課題などに対し、みんなでアドバイスするという方法で、個々の異なる環境に応じた具体的な働き方の改善方法について議論しました。

意外な発見としては、施工会社は働き方の改善がしにくいイメージでしたが、近年は、働く環境に配慮した工程が生まれ、働き方が改善されている実感があるという一方で、コンサルタント会社は、そのような実感が持っていないということでした。

今後、新入社員や学生を交えて、働く環境について具体的に話す機会があると面白い！という話が出たため、2022 年度は、そのような企画を検討していきたいと思います。



4. おわりに

2022 年度のミライカフェは、コロナに負けず、年 3 回程度の開催とし、若い世代を交えた企画も実現したいと思います。働く環境について楽しく、前向きに議論する場を目指し、今後も続きます！